

令和2年度健康福祉局主要施策の概要について

〔令和2年7月31日〕
健康福祉局

ひろしま版ネウボラ構築事業【一部新規】

1 ねらい

子育てに関する不安や負担を軽減し、子供を希望する人が安心して妊娠・出産・子育てできる環境整備に向けて、子供と家庭に関する切れ目のない相談・支援体制である「ひろしま版ネウボラ」を構築する。

2 事業の概要

「ひろしま版ネウボラ」の全県展開に向け、市町と理念を共有し、基本型の導入支援を行うとともに、子育て家庭との信頼関係を高めるための取組をモデル的に実施する。

また、ネウボラに必要な人材の確保・育成及び関係機関との連携の仕組みを構築する。

(単位：千円)

区 分	内 容	予算額
ひろしま版ネウボラ構築モデル事業	<ul style="list-style-type: none"> ○県内6市町において、さらなる信頼関係構築のための取組をモデル的に実施し、その効果や課題を検証【拡充】 ○人材の有効活用や、情報の一元管理のためのネウボラのデジタル化【新規】 ○全県展開に向けた基本型導入に係る経費補助や課題解決のためのアドバイザー派遣等【新規】 	101,425
モデル事業推進会議	<ul style="list-style-type: none"> ○モデル事業の効果的な推進や全県への設置促進に向けて効果及び課題を検証する「モデル事業推進会議」の設置や、地域の関係者との連携体制構築に向けた検討 ○評価検証のためのアンケート調査の実施 	5,299
ひろしま版ネウボラ人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ひろしま版ネウボラの構築に必要な保健師、助産師、保育士等の人材の資質向上を図るため、令和元年度に策定した育成ガイドラインに沿った研修の実施 ○民間や地域資源(子育て経験者等)の活用に向けた検討、研修の実施【拡充】 ○専門職等の確保に向けた人材の掘り起こし 	5,736
合 計		112,460

※新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業の見直しを行っている。令和2年4月～6月補正後の現計予算額は102,425千円

子供の予防的支援構築事業【一部新規】

1 ねらい

子供の育ちにつながるリスクを早期に把握し、予防的支援を行うことにより、問題を未然に防止し、子供が心身ともに健やかに育つことを目的とする。

2 事業の概要

モデル市町において、子供の育ちに関係する様々な情報をもとにAIを活用してリスクを予測し、予測結果を参考にして支援の必要性の判断を行い、最適な予防的支援を継続的に届ける仕組みを構築するため、モデル市町で実証試験を行う。

(単位：千円)

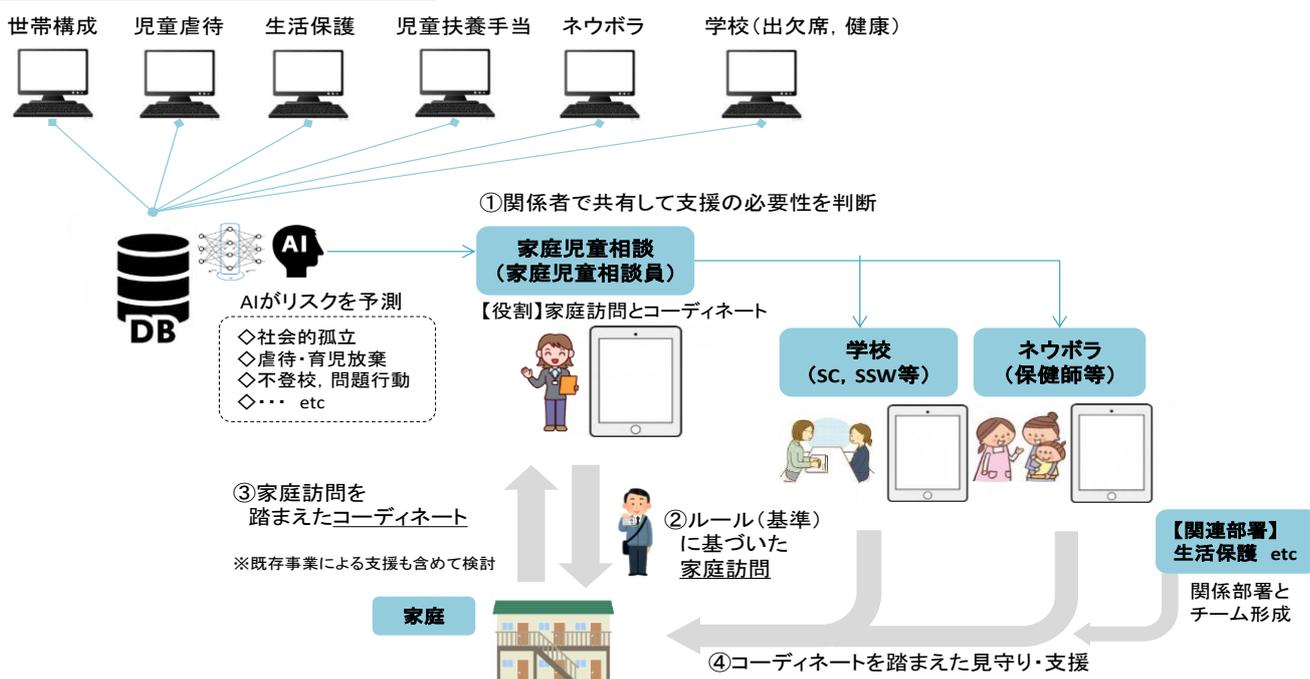
内 容	予算額
子供の予防的支援構築事業 ○モデル市町（府中町ほか2市町）において福祉や教育などの子供の育ちに関係する様々な情報をもとにAIを活用して分析し、リスク（虐待・育児放棄、不登校、問題行動、社会的孤立など）予測 ○AIによる予測結果を参考にして、関係者（家庭児童相談、ネウボラ、学校）で支援の必要性を判断 ○必要なタイミングで適切な予防的支援を届ける実証試験を実施	58,481

※新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業の見直しを行っている。令和2年4月～6月補正後の現計予算額は57,481千円

事業の背景

共働き家庭の割合の増加、核家族化の進展、ひとり親家庭の増加など家族形態の多様化や家庭環境の複雑化などにより、これまで以上に子供たちの養育状況が見えにくくなっており、様々なリスクが顕在化してきている。

予防的支援の仕組みのイメージ



児童虐待防止対策事業【一部新規】

1 ねらい

深刻化する児童虐待に適切に対応するため、こども家庭センターの体制や市町の相談援助機能を強化し、子供の安全確認・安全確保の徹底を図る。

また、狭隘化している東部こども家庭センター一時保護所について、適切に被虐待児等を保護できる体制を整える。

2 事業の概要

(単位：千円)

区分	内容	予算額
児童虐待防止対策事業	1 予防	7,182
	オレンジリボンキャンペーン事業	○体罰の禁止や虐待通告について、県民の理解を得るため、広報啓発を実施 7,182
	2 こども家庭センター等の体制強化	138,347
	専門スタッフの活用	○弁護士、警察官OBなどの専門スタッフの配置 127,470
	児童虐待対応体制の強化【一部新規】	○こども家庭センターや市町職員等の育成や業務の効率化についての検討会議や専門性を高める研修を実施 ○子ども家庭総合支援拠点の設置を促進するため専門家を派遣等 10,877
	3 児童・家庭への援助	8,406
	心理的ケアの充実	○保護者に対するグループワークや被虐待児に対する心理療法の実施 864
	未成年後見人支援事業	○社会的養護下の児童等の未成年後見人に対し費用を助成 7,542
	4 児童養護施設等の退所後の支援	31,143
	親子支援プログラムの実施	○被虐待児の家庭復帰の際の保護者に対するカウンセリングや心理教育、具体的な育児指導等を実施 2,783
	児童養護施設等からの自立の支援	○施設を退所した児童等に対する相談支援の実施 ○退所後にアパート等を賃借する際の身元保証人の確保等 28,360
	東部こども家庭センター一時保護所増改築事業	○東部C一時保護所増改築に向けた地質調査及び基本・実施設計の実施 (債務 42,212) 24,174
	合 計	(債務 42,212) 209,252

※新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業の見直しを行っている。令和2年4月～6月補正後の現計予算額は208,982千円

未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業【一部新規】

1 ねらい

近年の保育ニーズの急増により、待機児童が発生し、深刻な保育士不足が続いている中、保育の質と量の確保・強化を図る。

2 事業の概要

働く女性の増加による更なる保育ニーズの増加に備えて、待機児童対策及び保育の質の確保並びに保育士人材確保に関する取組を実施する。

(単位：千円)

区 分		内 容	予算額
待機児童対策	1・2歳児受入促進事業	○待機児童の大半を占める1・2歳児を積極的に受け入れる保育施設に対して、保育士の人件費相当額の補助	56,540
	保育コンシェルジュ配置事業	○保護者の働き方に合った保育サービスを紹介するコンシェルジュを配置する市町への補助	36,783
質の確保	保育士キャリアアップ研修事業	○保育士キャリアアップ研修を実施するとともに、保育関係団体の専門研修のノウハウを取り入れて研修の質を強化	29,729
負担軽減	いつでも安心保育支援事業	○認可保育所等に入所できず、やむを得ず認可外保育施設を利用した方の経済的な負担の軽減	17,576
自然保育	ひろしま自然保育推進事業	○子供の好奇心や想像力、自己肯定感、主体性、レジリエンス（精神的回復力）等を育むことのできる自然保育を行う団体を認証し、活動を支援 ○幼児教育・保育の無償化の対象とならない認可外の認証団体に対し、運営費を補助【新規】	18,749
保育士人材確保	保育士人材バンク	○保育士人材バンクの運営による潜在保育士等と保育施設のマッチング及び研修、合同就職説明会の開催等	21,411
	保育士離職時届出構築事業	○保育士の離職時に将来復帰する場合の届出制度の運営	9,365
	保育士早期復職サポート事業	○保育料の無償化の対象とならない3歳未満児を育児中の私立の保育士を対象に、保育料負担を軽減	14,925
	魅力ある保育所づくり推進事業	○保育所の「見える化」を更に推し進めるコンテンツの充実を図るとともに、レーダーチャートを活用した保育所の質の向上の仕組みを構築	10,137
合 計			215,215